小規模事業者持続化補助金 計画書ドラフト案

事業タイトル：「買い物弱者」と「介護家族」を救う！心身をケアする訪問理美容サービスの展開

1．経営計画（様式2）

① 企業概要

【事業内容】現在、訪問理美容サービス事業の開業準備を進めています。店舗を持たない「無店舗型」での運営を行い、高齢者施設や在宅療養者宅へ直接訪問してカットやシャンプー等の理美容サービスを提供します。

【現状の課題】現在、65歳以上の高齢者は人口の4人に1人を占め、東京都の要介護認定者数も増加の一途をたどっています。これに伴い、理美容室への来店が困難な「買い物弱者」や外出困難な高齢者が急増しており、訪問美容の潜在需要が高まっています。

② 顧客ニーズと市場の動向

【市場動向】高齢化と要介護者の増加により、寝たきりや認知症などで理美容所に行けない方々が増えています。また、厚生労働省の規制緩和により、「育児や重度の要介護者の世話を行う家族」も訪問美容の対象として認められ、対象市場が拡大しています。

【顧客ニーズ】主なターゲットは「要介護度の高い在宅・施設入居の高齢者」および「外出困難な障害者とその家族」です。単に髪を切るという衛生維持だけでなく、「心身のリフレッシュ」や「笑顔が増える」といったQOL（生活の質）向上へのニーズが強くあります。また、現状の決済は現金が主流ですが、家族やケアマネジャーからはキャッシュレス決済への要望が高まっています。

③ 自社の強み

【低コスト運営と収益性】店舗を持たず、車両での移動型サービスとすることで、家賃などの固定費がかからない「変動費型経営」を実現します。これにより損益分岐点を低く抑え、高収益（営業利益率約84%想定）を確保できる体制を構築します。

【サービスの質】単なるカットだけでなく、施設ではニーズの高い「顔そり」や「シャンプー」にも対応し、在宅では5,000円以上の高価格帯サービスも視野に入れた質の高い施術を提供します。

④ 経営方針・目標と今後のプラン

【経営方針】「外出困難な方へ、店舗と変わらぬ理美容サービスと笑顔を届ける」を方針とします。単なる作業ではなく、精神的・福祉的価値を提供することで、利用者だけでなく介護する家族の負担軽減にも貢献します。

【今後のプラン】月間100名（1日4～5名）の施術を目標とし、月商35万円、営業利益29万5千円の達成を目指します。また、顧客の利便性を高めるため、ニーズの高いキャッシュレス決済の導入や、デジタル技術を活用した顧客管理を行い、効率的な事業運営を図ります。

---

2. 補助事業計画（様式2・3）

① 補助事業で行う事業名

移動式シャンプー台の導入と地域密着型広報による新規顧客獲得事業

② 補助事業の内容

【具体的な取り組み】開業にあたり、以下の設備導入と広報活動を行います。

1. 移動式シャンプー台の導入（機械装置等費）在宅や施設でのカラー・パーマサービスの提供に必須となる、持ち運び可能な「移動式シャンプー台」を導入します。これにより、カット（利用率98%）だけでなく、施設で需要の高いシャンプー（利用率60.4%）やカラーへの対応が可能となり、客単価の向上を図ります。
2. 広報ツールの作成（広報費・ウェブサイト関連費）地域ケアマネジャーや施設への営業活動に使用する「チラシ・名刺」を作成します。また、家族が検索して依頼できるよう「簡易ホームページ」を作成し、サービス内容や料金を明確に伝えます。

【実施体制】個人事業主（1名稼働）として運営しますが、会計・管理にはクラウドソフトを導入し、バックオフィス業務を効率化します。

③ 補助事業の効果

【売上への寄与】移動式シャンプー台の導入により、単価の高いカラー・パーマ等のメニュー提供が可能となり、客単価を約3,500円（移動費込）で安定させることが可能となります。

【販路開拓効果】チラシとWebサイトを組み合わせることで、オフライン（施設・ケアマネ経由）とオンライン（家族経由）の両面から集客を行い、早期に月間100名の顧客基盤を確立します。これにより、地域における「訪問美容といえば〇〇」という認知を獲得し、持続的な経営を実現します。

---

3. 経費明細（予算案の修正）

ソースの企画書にある見積もり金額に基づき、補助金対象となる経費を計上します。※ここが最も重要です。公募要領に基づき、対象外経費（車両、消耗品）を除外しています。

経費区分	内容	経費内訳（税抜）	補助対象経費	備考
①機械装置等費	移動式シャンプー台	150,000円	150,000円	折りたたみ・簡易タンク式
②広報費	チラシ・名刺作成	30,000円	30,000円	配布用チラシ印刷代など
③ウェブサイト関連費	HP作成・改修	50,000円	50,000円	自社PR用サイト
合計		**230,000**円	**230,000**円	

- 補助金交付申請額（目安）: 153,333円（補助対象経費の2/3）